

授業科目名	球技コーチング論演習（バレー）	授業形態	講義・演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	濱田 幸二			補助担当者名	坂中美郷
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	<p>ボールゲームの研究発展史、国際大会の競技力構造、トレーニングとコーチング、試合分析を基礎理論とし、特にチームゲームの専門的指導理論を検討する。</p> <p>バレーボールにおける種目特性に応じた技術・戦術のトレーニング、実践的な体力、精神力の強化策をトータルに論じて、現場へのフィードバック法を実際に年齢別（ユース・ジュニア・シニア）、レベル別（初級・中級・上級）にコーチング行う。</p> <p>トレーニング計画を企てる事が出来、実際に対象者別にコーチングを行うことが出来るようになる。</p>				
成績評価の方法	<p>学期末試験の成績（30%） 出席状況（40%） 授業への取り組み状況（10%） レポート等の提出状況（20%）を総合的に評価する。</p>				
成績評価の基準	<p>毎回レポート提出と発表（ディスカッション）を行い、コーチングに関して演習形式を現場（体育館）で行い成績評価とする。</p>				
テキスト、教材 参考書	<p>G・シューテラー、唐木國彦訳「ボールゲーム辞典」大修館書店 Coaching Playing Volleyball スポーツ方法学研究 及び 随時配布</p>				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー	<p>16時までは808教員室（濱田）・16時以降は球技体育館準備室に またはhamada@nifs-k.ac.jpまでメールで問い合わせてください。</p>				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	濱田 幸二	ボールゲームの分類と研究発展史			
2	"	ボールゲームの国際競技力比較			
3	"	ボールゲームの技術・戦術分析と最先端のアナライズ法			
4	"	バレーボールのコーチング課題			
5	"	バレーボールの技術的・戦術的能力の定義			
6	"	バレーボールの攻撃力と防御力			
7	"	メンタルとフィジカルの強化策			
8	"	トレーニングと試合のマネージメント			
9	"	目標設定とトレーニング計画			
10	"	競技選手の心理的及び身体的測定評価			
11	"	バレーボールのスカウティング、ゲーム分析とその解析			
12	"	バレーボールのCoordination調整力のトレーニング			
13	"	チームスポーツのコーチングスキル			
14	"	球技トレーニングの日本的課題			
15	"	球技種目の発展方向とシミュレーション			